

元興寺文化財研究所協力講座

2026年度後期(2026年10月～2027年2月)

〈元興寺文化財研究所のご案内〉

元興寺文化財研究所は、元興寺で発見された類例を見ない「中世庶民信仰資料」の整理と性格究明、保存を目的として設置された調査室を前身としています。1961年には国内初の近代的手法による出土木製品の保存処理を実施するなど、半世紀以上にわたって民間唯一の総合的な文化財研究機関として指定文化財や身近な民俗資料など日本各地の様々な文化財の保存・修復や調査研究を手掛け、文化財保存の先陣を切ってきました。

2016年には各種文化財の調査・保存・修復・科学分析を一手に担う「文化財の総合病院」として総合文化財センターを開設し、X線CTなどの最新機器の導入による新たな技術開発や、文化財の保護と普及にも取り組んでいます。



〒630-8304 奈良市南肘塚町146-1 TEL:0742-23-1376 FAX:0742-27-1179 <https://www.gangoji.or.jp/>



「ならまち」地域の近世・近代

元興寺文化財研究所は、元興寺で発見された仏教民俗資料を研究し保存処理するために創設され、以来半世紀にわたって日本各地の諸種の文化財の調査や修復を行っています。本講座では、研究所・各研究員が手掛けた調査・研究の最新成果を分かりやすく解説します。

日時	テーマ
10月13日(火) 13:30～15:00	「ならまち」の神さま 一元興寺鎮守から町の氏神へー
11月10日(火) 13:30～15:00	ならまち怨霊ものがたり 一崇道天皇社の縁起を中心にー
12月8日(火) 13:30～15:00	「ならまち」のお蔭参りと太神宮灯笼の建立
1月12日(火) 13:30～15:00	考古学からみた鉄道 一汽車土瓶とガラス瓶を中心に
2月9日(火) 13:30～15:00	元興寺の近代 一寺院の復興と「文化財」の誕生ー

【講師】 元興寺文化財研究所研究員

【会場】 近鉄文化サロン阿倍野

【受講料】 各1回 2,640円

※価格は、消費税を含んだ税込価格を表示しています。

「ならまち」の神さま 一元興寺鎮守から町の氏神へー

10/13
(火)

「ならまち」にはお寺だけではなく、大小さまざまな神社が町の中にあります。これらの神社の多くは、歴史的には元興寺の鎮守という由緒を持ち、御霊を祭神として祀るなどの共通の特徴があり、地域の歴史的特色を反映しています。都市生活に最も身近なところで息づいてきた「ならまち」の神さまをめぐる信仰史を紹介します。

【講師】服部 光真 【時間】 13:30～15:00 【受講料】 2,640円



御霊神社

ならまち怨霊ものがたり 一崇道天皇社の縁起を中心にー

11/10
(火)

「ならまち」には御霊神社をはじめ、怨霊(御霊)を祀るという由緒をもつ神社がいくつかあります。本講座では崇道天皇社を中心に、これらの神社の由緒をとりあげ、近世奈良町の怨霊が空間的にいかに把握されていたのか、検討します。

【講師】向村 九音 【時間】 13:30～15:00 【受講料】 2,640円



崇道天皇社

「ならまち」のお蔭参りと太神宮灯籠の建立

12/8
(火)

伊勢神宮は国家鎮護の神であり、江戸時代には数百万人の群衆が集団で参宮する「お蔭参り」と呼ばれる現象が、慶安3(1650)年以降に約60年の周期で起きました。「ならまち」は、伊勢神宮までの通過地点にあたります。町中の人々は伊勢神宮に対する篤い信仰心のもと、参宮者に対して宿泊や食事などの接待を施していました。今回の講座では、太神宮灯籠に着目して近世奈良町の伊勢信仰の具体像に迫りたいと思います。

【講師】坂本 俊 【時間】 13:30～15:00 【受講料】 2,640円

上街道常夜燈
(文政13年銘、
奈良市肘塚町)

考古学からみた鉄道 一汽車土瓶とガラス瓶を中心に

1/12
(火)

発掘調査で出土する遺物は必ずしも古いものばかりではありません。2025年、奈良駅近くで行った発掘調査で明治時代から大正時代にかけての汽車土瓶のほか、お酒やサイダーなどのガラス瓶がまとまって出土しました。汽車土瓶は駅弁とともに茶をいれて販売され、お酒やサイダーも駅で売られていたものと考えられます。出土遺物から近代の鉄道の旅の具体的な様子を考えてみたいと思います。

【講師】江浦 洋 【時間】 13:30～15:00 【受講料】 2,640円



出土した汽車土瓶

元興寺の近代 一寺院の復興と「文化財」の誕生ー

2/9
(火)

元興寺は、明治維新後に一時的に寺院存続の危機に立たされましたが、その長い歴史や文化財をよりどころに寺院の復興が図られていきます。知られざる「啼灯籠」売却事件をきっかけとする寺院宝物保護の動きなど、今日の「文化財」保護へとつながっていく動向を寺院復興の歴史とともにみていきます。

【講師】服部 光真 【時間】 13:30～15:00 【受講料】 2,640円



啼灯籠(華嚴宗元興寺)

★WEBでご予約から入金までできるようになりました

お申込みはこちらのQRコードから →



お問い合わせは【近鉄文化サロン阿倍野】 06-6625-1771

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋2-1-40 and4階

【受付時間】10:00～18:30(日曜日10:00～16:00)

※休業日:10/29(木)～10/31(土)、11/29(日)、11/30(月)、12/29(火)～1/4(月)は

受付業務を休ませていただきます。

【受講お申込みは】

- ・事前にご予約のうえ、実施日の5日前までにご入金手続きをお済ませください。
- ・満員になり次第、締め切らせていただきます。
- ・※ただし、一定の人数に満たない場合は講座を中止させていただくことがあります。
- ・WEBでお申込みの場合、会員登録が必要です。(入会金無料)

